

神辺中学校区における小中一貫教育

1 広島県

「育成すべき人材像」 **広島で学んだことに誇りをもち、
胸を張って「広島」「日本」を語り、
高い志のもと、世界の人々と協働して、
新たな価値を生み出すことのできる人材**

2 福山市

「めざす子ども像」 **福山に愛着と誇りをもち、
変化の激しい社会をたくましく生きる子ども**

「福山 100NEN 教育」 **子どもたちが日々学んだことを、
日常の様々な場面で行動化できるようにする**

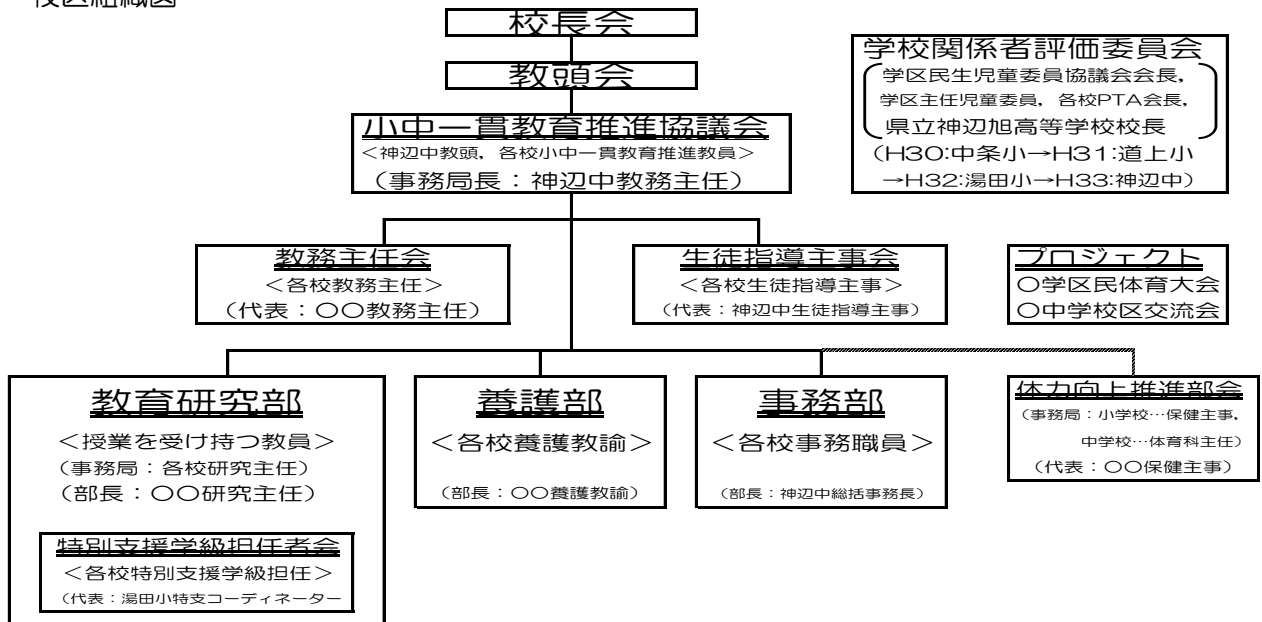
3 神辺中学校区

育成する力 (21世紀型“スキル&倫理観”) **コミュニケーション 人としての思いやり**

めざす子ども像 **あたりまえのことを、ひたむきにやりきる子**

研究テーマ **主体的に学ぶ子どもの育成**
～ 学習形態を工夫した『学び合い』のある授業をめざして ～

4 校区組織図



【校区あたりまえ3項目 (あいさつ)】



【校区あたりまえ3項目 (はきもの/無言そうじ)】



【校区あたりまえ3項目 (無言そうじ)】

5 今年度の重点取組

- 21世紀型“スキル&倫理観”を育成する視点で、カリキュラム・マップの改善を行う。
- 児童生徒が、授業での学びを日常の様々な場面で活用したり行動化できる場を企画・実施し、振り返らせる。(学習形態を工夫した「学び合い」のある授業を行う。)
- 児童生徒が、自己肯定感・自己有用感を高める場を企画・実施し、振り返らせる。
- 校種、教科・領域をこえた合同研修を行う。

6 各部の役割

○ 【小中一貫教育推進協議会】

<目標>学校教育の改善・充実の好循環を生み出す体制をつくる。

- ・ 校区合同研修
- ・ 校区交流会
- ・ 広報「ひたむき通信」



【授業改善】

○ 21世紀型“スキル&倫理観”を育成するために【教務主任会】

<目標>学年間、教科・領域等間、校種間のつながりが見えるよう教育課程を整理する。

- ・ カリキュラム・マップの改善



【授業改善】

○ 学習環境を整えるために【生徒指導主事会】

<目標>子どもたちが、自己肯定感・自己有用感を高める。

- ・ 体験活動、ボランティア活動
- ・ 児童会活動、生徒会活動
- ・ 「校区スタンダード」
- ・ 「校区あたりまえ3項目」
あいさつをする、はきものをそろえる、無言そうじをする
- ・ 校外指導



【中学校区交流会】

○ 自ら考え学ぶ授業づくりに向けて【教育研究部】

<目標>子どもたちが、授業での学びを、日常の様々な場面で行動化できるようになる。

- ・ 校区合同授業研究

○ 小中一貫教育における健康教育を求めて【養護部】

<目標>子どもたちが、自身の健康や周囲の安全を考え行動できるようになる。

- ・ 児童生徒の健康状況の把握(心と体、現状と対応後)

○ 小中一貫教育における事務職の役割とは【事務部】

<目標>校区「めざす子ども像」の実現に向けた事務職の役割を担う。

- ・ 学習環境整備に向けた事務計画・執行



【中学校区交流会】

○ 二つの「体力」が元気のもと【体力向上委員会】

<目標>子どもたちが、行動体力・防衛体力をバランスよく向上させる。

○ 子どもたちが、持続可能な社会づくりの担い手になるために【プロジェクト】

<目標>子どもたちが、地域の支えや人とのつながりを感じ、他者に貢献できるようになる。

- ・ 学区民体育大会への参加
- ・ 中学校区交流会



【地域貢献/ボランティア】



【地域貢献/ボランティア】



【地域貢献/ボランティア】



【地域貢献/ボランティア】